

広報あさくら



2017
平成29年
7月1日号

No.271



原鶴温泉川開き花火大会 筑後川の鵜飼漁解禁！

特集 (2 ~ 7P)

- ・7月は同和問題啓発強調月間
- ・朝倉市×福岡女学院大学 No.2
- ・本年度の提案公募型協働事業が決定
- ・隠れた名湯！天然温泉「卑弥呼口マンの湯」

■原鶴温泉の夜空を彩る大輪の花

5月20日、筑後川の夏の風物詩「鵜飼漁」が、鮎漁解禁とあわせて始まりました。鵜匠の巧みな手綱さばきで鵜が魚を捕らえると、見物客から大きな歓声があがりました。全国でも珍しい「鵜飼漁」は9月末まで行われます。

また、続く5月25日、原鶴温泉川開き花火大会が開催されました。約3000発の花火が夜空に大輪の花を咲かせ、多くの観客を魅了しました。



朝倉市同和問題啓発強調月間講演会

『寝た子』はネットで起こされる!?

～『部落差別解消法』施行の背景～

講師：川口 泰司さん

(山口県人権啓発センター事務局長)

入場
無料 手話
通訳 託児
あり7月13日(木) 18時30分開場／19時開会
ピーポート甘木・大ホール

第12回朝倉市人権作品コンクール作品募集

- 募集内容…人権問題に関する作品全般
- 募集部門…文章（作文・手記）、標語、短歌、詩、ポスター、缶バッジデザイン
- 応募資格…市内に居住または通勤・通学している人

- (1) 小学生の部 (2) 中学生の部
- (3) 成人の部 (大学生・高校生を含む) (4) フリーの部 (学年・年齢不問)

- 応募方法…市人権・同和対策課と各地区コミュニティセンターなどに備え付けの応募要項をご覧ください。
ホームページ「くらしの情報」の「人権啓発」からもダウンロードできます。

- 募集期間…7月1日(土)～9月15日(金) ※結果発表は10月下旬に入賞者に通知

- 表彰…入賞者には図書券、応募者全員に参加賞を進呈。最優秀賞受賞者は12月の「人権を考える朝倉市民のつどい」で表彰します。

- 応募先…朝倉市人権・同和教育推進協議会事務局(〒838-1302 朝倉市宮野1997 朝倉市人権・同和対策課内)に郵送または持参してください。FAXは不可。

- 応募規定…・入賞者は「広報あさくら」で発表し、作品は「人権を考える朝倉市民のつどい」などで展示紹介します。

- ・応募作品は返却しません。

- ・応募作品は「人権作品集」などに掲載し、「差別をなくし人権を守る」啓発活動に活用します。

- ・本人の作品ではないと判断した場合は、審査の対象とはしません。



第3回人権・ふれあいフォトコンテストに向けて



すべての人々の人権が尊重される明るく住みよいまちづくりをめざして
『人権・ふれあいフォトコンテスト』を実施します。

学校・職場・地域・家庭など、あなたの身近な暮らしの中のさまざまな出来事を「人権」の視点でとらえ、写真にして応募してください。今回から「ひまわり賞」を新設しました。夏の間にひまわりをテーマにした写真を撮りためて準備してください。募集期間は10月2日(月)～11月30日(木)を予定しています。

応募要項などについては、朝倉地区人権啓発情報センターのホームページでもお知らせしています。皆さん奮ってご応募ください。

■主催 朝倉地区人権・同和教育推進連絡協議会

問 朝倉地区人権啓発情報センター (☎ 52-1182)



ひまわりの花言葉=あなたは素晴らしい
ひまわりの太陽に向かって伸びやかに咲く姿が、「人権の花」のイメージに合うことから、
福岡県では、ひまわりを「人権の花」として選定し、取り組みがすすめられています。

7月は「同和問題啓発強調月間」です

福岡県では、毎年7月を「同和問題啓発強調月間」と定め、県内すべての市町村で、同和問題に対する正しい理解と認識を深めるための啓発活動に取り組んでいます。この機会に、一人ひとりが同和問題を身近な問題としてとらえ、みんなの人が大切にされる、だれもが安心して幸せに暮らしていくける社会をつくっていきましょう。

同和問題…それは今なお残る差別
同和問題とは、特定の地域の出身であることを理由に、結婚や就職などにおいて不利な扱いや差別の言動を受けるという、日本固有の重大かつ深刻な人権問題です。今なお、差別事象が後を絶たず悪質化しているのが現状で、国民全体として解決すべき課題です。

「部落差別解消推進法」の施行
昨年12月16日に、「部落差別解消推進法」が施行されました。条文には、部落差別が現在もなお存在し、日本国憲法の理念に照らして「許されないもの」、「解決すべき重要な課題」と明記されており、法律名に初めて「部落差別」の名称が使われた画期的な法律です。今後朝倉市では、研修会などのあらゆる機会を通じて、この法律の周知と教育・啓発に取り組んでいきます。

「部落差別解消推進法」の施行
昨年12月16日に、「部落差別解消推進法」が施行されました。条文には、部落差別が現在もなお存在し、日本国憲法の理念に照らして「許されないもの」、「解決すべき重要な課題」と明記されており、法律名に初めて「部落差別」の名称が使われた画期的な法律です。今後朝倉市では、研修会などのあらゆる機会を通じて、この法律の周知と教育・啓発に取り組んでいきます。

講演がある何々大学の先生だと言えば内容が悪くとも人々は耳をすませて聴き良かったと言うどうやら人の値うちは肩書きで決まるらしい

名も無い人の講演には人々はそわそわとして帰りを急ぐどうやら人の値うちは学歴で決まるらしい

立派な家の娘さんが部落にお嫁に来るでも生まれた子供はやっぱり部落の子だと言われるどうやら人の値うちは生まれた所によって決まるらしい

人々はいつの日このあやまちに気付くであろうか

(「荆を越えて」より)



「人の値うち」を読んでどう感じましたか？
同和問題について共に考えていきましょう！

■身元調査
市では、7月の同和問題啓発強調月間の期間中、不当な差別につながる身元調査に対し、「しない、させない、許さない」運動の一環として、職員が「身元調査お断りワッペン」を着用しています。
出身地や家柄など、本人に責任のない事柄についての「身元調査」は差別につながります。あなたの「許さない」という気持ちと行動でなくしていきましょう。



笑顔が輝く社会に

十文字中学校二年 中島 璃香

なかしま りか

特集：7月は「同和問題啓発強調月間」です

問 市人権・同和対策課 (☎ 52-1174)

七月二六日、相模原で起きた障害者施設殺傷事件をどう思いましたか。死者十九名、負傷者二十六名、戦後最悪の犠牲を出した殺人事件です。私はどうしても許すことが出来ません。

私の母は、障害者施設で働いています。それで私もたまにお手伝いを行ったことがあります。そこには、生まれつき障害を持ついる方もいれば、事故や病気をきっかけに中途障害になられた方もいます。私も初めは、障害者の方は可哀想。どう接したら良いのかなと不安でした。しかし、施設に何度も足を運ぶうちに、いつしかそんなイメージは消え、素敵な方達だなと思うようになりました。

施設には、私の大好きなポケモンの絵や切り絵が飾ってあります。あまりに繊細で本物と変わらない上手さに思わず見とれていると、そこには、下絵も無しに黙々と作っている男の人がありました。この方は、人とコミュニケーションが苦手な方です。私は声をかけました。

その横には、聴覚障害者の方がいました。手話や、話している人の唇の動きだけで何を言っているのかを理解できていた、そんな事が出来るなんて驚きました。また、足が不自由で車椅子に乗つている方でも、アクセルやブレーキが手元に付いている改造した車に乗つて、毎朝自分で施設まで来られています。障害者の方々でも、与えられた仕事はてきぱきとこなしています。おしろ、障害のない人よりも正確に作業をこなしています。皆さん精一杯に、自分らしく違つたやり方で生き生きとしています。今ではすっかり、私が行く度に笑顔で接してくれる皆さんのが好きです。

「ポケモンお好きなんですね。」もちろん、私に言葉で答え話をしてくれません。しかし、その眼差しからは、心の底からポケモンが好きな真剣な思いが伝わってきたのです。

その横には、聴覚障害者の方がいました。手話や、話している人の唇の動きだけで何を言っているのかを理解できていた、そんな事が出来るなんて驚きました。また、足が不自由で車椅子に乗つている方でも、アクセルやブレーキが手元に付いている改造した車に乗つて、毎朝自分で施設まで来られています。障害者の方々でも、与えられた仕事はてきぱきとこなしています。おしろ、障害のない人よりも正確に作業をこなしています。皆さん精一杯に、自分らしく違つたやり方で生き生きとしています。今ではすっかり、私が行く度に笑顔で接してくれる皆さんのが好きです。

障害を持つても、決して、私達健常者と変わることはありません。それどころか優れています。障害は、一つの個性だと言えるのではないでしょうか。なぜ、偏見の目をもつたり、同情したりするのでしょうか。ましてや殺すなんて、なぜそんな事が起きてしまったのでしょうか。私達も、いつ自分が事故や病気で障害を持つかもしれません。他人事では無いのです。障害のある人もない人も、同じように暮らせる社会が必要だと思います。今回起きた悲しい事件をきっかけに、せめて、障害者とそうでない人たちの間にあられる「壁」が無くなるよう、みんなが考え方を直してくれる事を願っています。障害という個性をもつた人たちの笑顔をいつまでも見られるように。



みんなの入賞セミナー

テーマ	内容
講師 古庄和秀さん(大牟田市議 NPOよかよかネットワーク事務局)	講演「ともに生きる社会づくり～障がいがある人とない人が平等な社会づくりに向けて～」

場所	日時
ピーポート甘木第4・5学習室	7月26日(水)19時

お詫びと訂正	【正】正式名称「本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律」
「シリーズ人権トスピーチ解消法」の文章の中で誤りがありました。お詫びして訂正いたします。	広報あさくら6月1日号、18ページ「シリーズ人権トスピーチ解消法」の文章の中で誤りがありました。正しくは次のとおりです。お詫びして訂正いたします。



朝倉市×福岡女学院大学

NO.2

6年目の今年はインターンシップを実施中！

市と福岡女学院大学の観光活性化の連携事業も6年目を迎え、今年は、連携事業初の試みとして、インターンシップ（就業体験）を実施しています。

インターンシップに従事している8人の学生たちは、2つのグループに分かれて、5月から8月にかけて計6日間市役所に勤務します。今回は、各グループの学生に企画やインターンシップの様子を教えていただきます。

問 市商工観光課 (☎ 52-1428)

企画その1 参加型観光地巡り

朝倉市の魅力 伝えます！

私たちの班では人の心理を踏まえた「参加型観光地巡り」を新たに考案しており、現在その準備を進めています。

4月に朝倉市を訪問し、秋月散策やいちご狩りをしたり、県内有数の甘木公園の桜を間近に見たりし、朝倉市の魅力をじかに知ることができました。この魅力をさらに多くの人たちに伝えるためのプロジェクトが「参加型観光地巡り」です。インターンシップでは、このプロジェクトを進める上で必要な観光広報について実践的に学んでいます。

「参加型観光地巡り」とは、何なのか？その詳細は次回以降でお伝えいたします！

企画その2 朝倉市秋月博物館の開館に向けた観光PR

はじめまして！

私たち、水曜日に市役所でのインターンシップを行っています。

先日のインターンシップでは、観光者向けの自転車レンタルの事業検討に協力するため、あさくら観光協会の方々と共に、甘木駅から秋月まで自転車で散策を行いました。また、既存パンフレットを外国語に翻訳するため、記載されている情報の整理や写真の整理などデータワークも行いました。これらの体験を通して、今後も朝倉市への理解を深めていきたいと考えています。

私たちが取材します！

これから、インターンシップの期間中、秋月を中心とした朝倉市のお店へ取材に行く予定です。見かけた際には、気軽に声をかけてください。

隠れた名湯！天然温泉「卑弥呼口マンの湯」

源泉名（ゆう出地）

泉質

泉温

pH（水素イオン濃度指数）

浴用の適応症

卑弥呼口マンの湯（朝倉市来春 330 番地 1）

アルカリ性単純温泉（低張性アルカリ性高温泉）

48.0 度

9.5（やや強いアルカリ性）

神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、
関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、
痔病、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康増進

館内には、トロトロした肌触りの良さが自慢の完全かけ流し方式による大浴場と打たせ湯があるほか、高電位健康増進器を備えており、入浴料などを支払った人は無料で利用できます。入浴後は、憩いの間（大広間）や囲碁・将棋などが楽しめる娯楽室でゆっくりくつろぐことができます。

また、ケアプール（水中自動歩行機）やトレーニング器具も併設しており、専門トレーナーが一人ひとりに合わせたトレーニングを指導します。さらに、カラオケ設備があるカルチャー室や研修室などを多数備えており、有料で借りることができます。



7月は毎週土曜日に「真夏の夜のマンスリーイベント」開催！

- 7月の毎週土曜日に週替わりのイベントを開催します！
- イベントの最後に豪華景品が当たるbingoゲームもあります。
- ご家族お揃いでお越しください（参加費は入館料のみ）。
- 7月1日「平木やすひろ&パワーストーン」（ビートルズ、ベンチャーズなどのバンド演奏）
 - 7月8日「アンパンマンDVD鑑賞&七夕飾り」
 - 7月15日「iPadオーケストラ」（楽器の代わりにiPadを使った演奏会）
 - 7月22日「フォークソングの夕べ」
 - 7月29日「Funky Doll」（ヒップホップ）

■時間…19時～20時

■場所…憩いの間（大広間）

※夕方以降の時間帯の演芸ボランティアも募集中です！

●開館時間

・9時～22時まで
(受付 21時30分まで)

●休館日

・毎月第3月曜日
(祝日の場合はその翌日)
・1月1日

(単位：円)

	使用区分	使用料 (1回あたり)	回数券 (12枚)
入浴施設	65歳以上または障がい者	310	3,100
	中学生以上 65歳未満	420	4,200
	小学生	200	-
	小学生未満	無料	
機械式ケアプール・回復訓練室	65歳以上または障がい者	310	3,100
	中学生以上 65歳未満	310	3,100
機械式ケアプール・回復訓練室	65歳以上または障がい者	410	-
	中学生以上 65歳未満	520	
貸し室 (1時間あたり)	研修室1（古処の間）	310	-
	研修室2（つげの間・和室）	420	
	研修室3（藤の間・和室）	420	
	研修室4（めじろの間）	310	
	カルチャー室 (カラオケ設備有)	510	

問 卑弥呼口マンの湯 (☎ 21-8800)

または市ホームページへ。

検索 卑弥呼口マンの湯

提案公募型協働事業は、NPO・ボランティア団体等から、その専門性や機動性、自由な発想などを活かした企画提案をしていただき、団体と市が協働で公益的な事業を実施するものです。提案された事業のうち、学識経験者、市民、行政職員などで構成される審査会（5月8日・公開プレゼンテーション）で審査を行った結果、次の事業が採択されましたので、紹介します。



《今年度の講演会等の日程（参加自由）》

■場所…朝倉地域生涯学習センター・AVホール
■講師…長阿彌幹生さん

第1回	5月19日(金) 19時～21時	※終了
第2回	7月9日(日) 14時～15時30分	※父親中心（父親以外でも歓迎です）
第3回	9月6日(水) 19時～21時	
第4回	11月3日(金・祝) 14時～15時30分	※父親中心（父親以外でも歓迎です）
第5回	平成30年1月16日(火) 19時～21時	
第6回	平成30年3月2日(金) 19時～21時	

問 平田悌子さん (☎ 090-4581-4239)



《今年度の日程・全5回（参加自由）》

	日時	講師
第1回	7月17日(月・祝) 13時30分～15時30分	天野秀昭 さん
第2回	7月23日(日) 10時～12時	未定
第3回	7月30日(日) 10時～12時	未定
第4回	8月20日(日) 10時～12時	未定
第5回	8月27日(日) 10時～12時	未定

※第1回の場所は、ピーポート甘木 第4・5教室を予定。第2～5回の場所はお問い合わせください。
※第2～5回は連続講座。（参加費 2000円）

問 山下千春さん (☎ 080-2714-6175)

◆提案団体…学校に行きづらい子、社会に出づらい人の自立支援事業
◆協働パートナー…市教育課、市福祉事務所
◆提案団体…NPO法人フリースペースよっぱ
◆協働パートナー…市教育課、市福祉事務所
◆協働パートナー…市文化・生涯学習課、市ふるさと課
◆協働パートナー…すぐすぐ朝倉の未来隊！

子どもが自然の中で思いっきり遊ぶ！子どもがやりたいことを自分で考え、チャレンジする！それが「プレーパーク」です。別名「冒險遊び場」といいます。プレーパークは、プレーリーダーという子どもをサポートする大人が駐し、子どもが自分で遊びたいとなるよう、プレーパークを、子育て世代から若者、高齢者、地域みんなの手で築いていきたいと思っています。

なぜ、子どもたちに外遊びが必要なのか、プレーパークとは？プレーリーダーの役割など、仲間づくりを始めた講座を開催します。一緒にプレーパークを知り、プレーリーダーとして活躍してみませんか。この自然豊かな朝倉市の魅力のひとつとなるようなプレーパークを、子育て世代から若者、高齢者、地域みんなの手で築いていきたいと思っています。